

報道関係者各位

WeWork Japan、スタートアップ、スタートアップ支援企業・団体、自治体、NPO・NGO 団体、教育機関に向けた新プログラム「Growth Campus」の提供を開始

同時にスタートアップエコシステム協会との連携を開始、オープンイノベーションを促進

フレキシブルオフィスを展開する WeWork Japan 合同会社（東京都港区、最高経営責任者：ジョニー ユー、以下「WeWork Japan」）は、スタートアップ、スタートアップ支援企業・団体、自治体、NPO・NGO 団体、教育機関を対象とした新しい支援プログラム「Growth Campus」の提供を、7月4日より開始します。

「Growth Campus」は、WeWork が成長の後押しに力をいれる企業や団体を対象に、WeWork の拠点利用を特別価格で提供する支援プログラムです。本プログラムでは、対象の 1 拠点目となる「WeWork 日テレ四谷ビル」の専用オフィスと専用デスクを最長 6 ヶ月間の特別価格にて提供いたします。同時に、WeWork Japan は、スタートアップエコシステムの活性化を推進する一般社団法人スタートアップエコシステム協会へ会員企業として参画を決定しました。今後、同協会と連携し、「Growth Campus」メンバーを含む WeWork メンバーへのメンタープログラムの提供や、共催イベントの開催を予定しています。



wework

WeWork Japan は、様々なメンバー企業に WeWork のハード面およびソフト面のメリットを活用していただき、柔軟性のある働き方とコミュニティの活性化を支援してまいりました。さらには、メンバー企業の営業活動や採用活動、従業員の生産性の向上、メンバー同士の交流やコラボレーションの促進にも貢献してきました。しかし、コロナ禍において、オフィスの在り方が見直され始めたことをきっかけに、改めて異なる企業や個人が集まる「場」としての WeWork の価値を問い直しました。メンバー企業それぞれが持つ課題や技術を集積する「場」を設け、さらなるコラボレーションを活性化することが、日本の経済成長や社会課題の解決への一助になるのではと考え、このプログラムの開始を決定いたしました。

WeWork Japan は、「Growth Campus」のローンチ、およびスタートアップエコシステム協会への参画を皮切りに、スタートアップへの支援はもちろんのこと、社会貢献の一環として、自治体、NPO・NGO 団体、教育機関への支援をさらに強化してまいります。これにより、元々入居いただいているメンバーとの間にも横断的な接点を積極的に創出していきます。オープンイノベーションを加速するプラットフォームとして、日本の経済発展、社会課題の解決、地方創生、次世代育成などに貢献してまいります。

Growth Campus とは

「Growth Campus」特設サイト：

<https://weworkjpn.com/plan/growthcampus/>

対象者	スタートアップ、スタートアップ支援企業・団体、自治体、NPO・NGO 団体、教育機関※1 ※「Growth Campus」プログラムが適用されるための、審査プロセスを設けております。 ※1 教育機関に関して、WeWork への入居は満 18 歳以上の年齢制限がございます。
対象プラン	専用オフィス、専用デスク
対象拠点	WeWork 日テレ四谷ビル ※対象拠点は、変更される場合があります。 ※対象拠点が適用されるのは、専用オフィスおよび専用デスクの契約の場合になります。
プラン内容	6ヶ月間（最長）における特別価格の提供

一般社団法人スタートアップエコシステム協会 代表理事（Plug and Play Japan 株式会社 執行役員 CMO）藤本あゆみ氏は次のように述べています。

「2022 年 3 月に設立された本協会では、日本でスタートアップが数多く生まれ、成長し、最終的には経済発展に貢献できるような環境・生態系（エコシステム）を実現することを目標としています。スタートアップが事業成長に集中できるようにするためには、環境を整え支援することが非常に重要だと考えています。オフィスという環境は金銭的・文化情勢的に大きく影響を与えるもので、今回のプログラムは大きな支援になるでしょう。協会の参画を通して、本プログラムを多くのスタートアップに活用していただき、事業成長に貢献できるよう様々な活動をご一緒できればと思っています。」

WeWork Japan 合同会社 最高経営責任者 ジョニーユーは、次のように述べています。

「コロナ禍において働き方が見直され、世界中でフレキシブルオフィスの需要が高まる中、これからのオフィスの役割の1つとして、コラボレーションによるイノベーションの創造と生産性の向上が注目されています。また、日本の経済発展のためには、スタートアップを中心に、様々な規模や業種とのオープンイノベーションが重要になってくると考えています。この度の Growth Campus のローンチによって、より飛躍した成長を目指すための支援を必要とする多くの企業、団体、行政に、WeWork にご入居いただけることを期待しています。そして、日本全国、グローバルなコミュニティと繋がることのできる強力な WeWork のプラットフォームを入居メンバー様にご活用いただくことで、当社は今後も入居メンバー様の事業の発展をより一層支援し、日本社会に貢献してまいります。」

■ 一般社団法人スタートアップエコシステム協会の概要 ■

本協会では、様々なスタートアップを支援する組織が中心となり、スタートアップ支援に関わる情報集約と国内外の情報発信をするとともに支援者同士の連携を促進し、スタートアップが適時に適切な支援を受けること環境を整えて行きます。加えて、民間主導かつ中立的な立場で、行政機関へスタートアップエコシステムに関する情報提供や政策提言を行い、起業家を育成する教育機関の支援を行うことでスタートアップの創出や成長が行われる環境を中長期的に構築していきます。また、海外のスタートアップやスタートアップ関連機関にとっての日本の窓口となるとともに、スタートアップエコシステムの情報を発信することで、日本への進出を支援し、日本のスタートアップエコシステムのグローバル化を目指します。 <https://startupecosystem.org/>

■ WeWork Japan 合同会社の概要 ■

2010年に米・ニューヨークで創業した WeWork は、全世界 38 か国 150 都市以上 765 拠点*でフレキシブルオフィスを展開しています。WeWork Japan は、2018 年 2 月に国内初となる拠点を東京で開設。創造性や生産性が高まる空間デザインを用いたワークスペースにおいて、月単位での契約、1 名から数百名規模の拡大・縮小や、国内 30 拠点以上の横断的な利用が可能なプロダクトや、柔軟なオフィスソリューションを提供しています。また、スタートアップから大企業、自治体や NPO 団体など、多種多様なメンバーが入居する WeWork では、業界業種や企業の壁を越えたコミュニティが形成され、ビジネスにおけるコラボレーションを多く創出してきました。WeWork Japan は、今後も新時代の多様な働き方を支援し、イノベーションやコラボレーションを促進する新しいオフィスの価値を提案してまいります。 <https://weworkjpn.com/> * 2022 年 3 月時点

本お知らせは、WeWork Japan 合同会社、あるいは株式会社ブラップジャパンと以前お取引のあった報道関係者の皆様へご案内しております。取材のご相談などございます際は、以下の問合せ先までご連絡いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

[WeWork に関するお問い合わせ先]

WeWork 広報本部 平位・中村・坂元

press@wework.com

WeWork Japan PR 事務局

株式会社ブラップジャパン 杉江・武山

wework@prap.co.jp